



2018年11月号



最近の県内経済は、緩やかに回復している。

<p>個人消費</p>	<p>個人消費は、一部に弱さがみられるものの、足元やや上昇。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月の百貨店・スーパー販売額(速報ベース、店舗調整後)は前年同月比 2.0%増と3カ月ぶりのプラスとなった。百貨店が同 4.6%減、スーパーが同 3.7%増となった。 ・9月の各種小売業態販売額は、コンビニエンスストア(全店ベース)が前年同月比 4.9%増となった。その他の小売業態(全店ベース、増加率)は、家電大型専門店が同 11.7%増、ドラッグストアが同 9.5%増、ホームセンターが同 2.0%増となった。 ・9月の自動車販売台数は登録車、届出車(軽自動車)合計で前年同月比 2.6%減の 5,282 台と9カ月連続のマイナスとなった。登録車が同 5.9%減と7カ月連続のマイナス、届出車は同 1.8%増と3カ月連続のプラスとなった。
<p>住宅投資</p>	<p>住宅投資は、足元減少。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月の新設住宅着工戸数は、前年同月比 2.6%減と再びマイナスとなった。持家が同 0.8%減、貸家が同 10.8%減、分譲住宅が同 44.1%増となった。
<p>公共投資</p>	<p>公共投資は、足元減少。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月の公共工事請負額は、全体で前年同月比 2.0%減の 202 億 3,900 万円となり、3カ月ぶりのマイナスとなった。国(含む独立行政法人等)が同 47.9%減、県が同 13.1% 減、市町村が同 50.6%増となった。
<p>一次産業</p>	<p>〔農業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産省東北農政局の調査によると、青森県の 2018 年水稲の作柄(10月15日現在)は、作況指数が南部・下北地帯は「103」、青森地帯と津軽地帯は「100」、県全体では「101」と見込まれている。 ・2018年県産リンゴ販売は、9月の県外出荷量が前年同月比 4.5%減となったものの、消費地市場価格が同 19.3%上昇し、県外市場販売額は同 15.0%増となった。 <p>〔漁業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月の八戸港水揚げは、数量が前年同月比 18.8%増、金額が同 3.3%減となった。
<p>生産活動</p>	<p>生産活動は、足元やや上昇。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月の鉱工業生産指数(季節調整値)は、前月比 0.1%上昇の 108.4 と再び上昇した。生産用機械、電気機械、電子部品・デバイスなどが上昇した。 ・原指数では、電気機械、鉄鋼が大幅に上昇したものの、電子部品・デバイス、業務用機械、パルプ・紙、食料品などは低下し、前年同月比 3.5%低下の 103.6 と再び前年同月を下回った。
<p>設備投資</p>	<p>設備投資は、増加。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月の建築物着工床面積(民間非居住用)は、前年同月比 60.4%増の 5 万 9,795 ㎡と、4カ月連続で前年同月を上回った。
<p>雇用動向</p>	<p>雇用動向は、改善している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月の有効求人倍率は、3カ月連続の 1.28 倍となった。1963年の集計開始以来6番目の高水準が引き続き継続した。

一次産業

米

2018年産米、作況指数は「101」

農林水産省東北農政局の調査によると、青森県の2018年産水稻の県平均作柄(10月15日現在)は、10a当たりの予想収量が596kg、作況指数は「101」と見込まれており、予想収量、作況指数ともに東北平均を上回っている。平年と比べると、穂数が「やや少ない」、1穂当たりのもみ数は「多い」、全もみ数は「やや多い」、登熟は「やや不良」と見込まれている。

作柄表示地帯別にみると、登熟は青森地帯が「平年並み」、津軽地帯、南部・下北地帯が「やや不良」と見込まれている。10a当たりの予想収量と作況指数をみると、青森地帯は573kgの「100」、津軽地帯が612kgの「100」、南部・下北地帯が570kgの「103」と見込まれている。

2018年産水稻の作柄概況(10月15日現在)

作柄表示地帯	10a当たり(kg)		作況指数	穂数の多少	1穂当たりもみ数の多少	全もみ数の多少	登熟の良否
	予想収量	平年収量					
青森県平均	596	573	101	やや少ない	多い	やや多い	やや不良
青森地帯	573	556	100	少ない	多い	平年並み	平年並み
津軽地帯	612	593	100	やや少ない	多い	やや多い	やや不良
南部・下北地帯	570	534	103	やや少ない	多い	多い	やや不良
東北平均	564	546	99	やや少ない	やや多い	平年並み	平年並み

資料出所:東北農政局

りんご

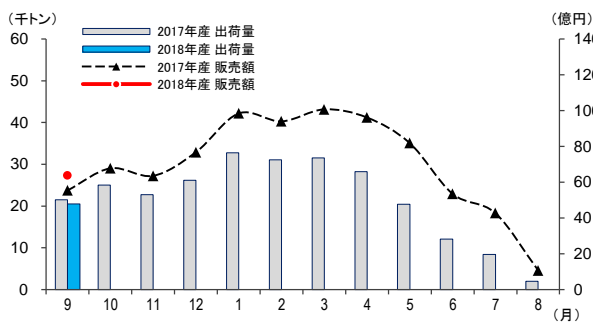
2018年産、県外市場販売額、前年比15.0%増

2018年県産りんご販売、9月の県外出荷量は前年同月比4.5%減の2万512トンとなった。これは平年の9月出荷量を8.6%下回る水準である。消費地市場価格は全種平均で、前年同月比19.3%上昇、平年比較で17.9%上昇の309円/kgとなった。この結果、県外市場販売額は前年同月比15.0%増、平年比較では8.9%増の63億6,800万円となった。

2018年産県産りんごの消費地市場価格は、台風等の影響により、果実全体の入荷量が少なく高値基調で推移している中で、本県産りんごも入荷量が前年及び平年に比べて少なかったことから、前年及び平年に比べて大幅な高値となった。

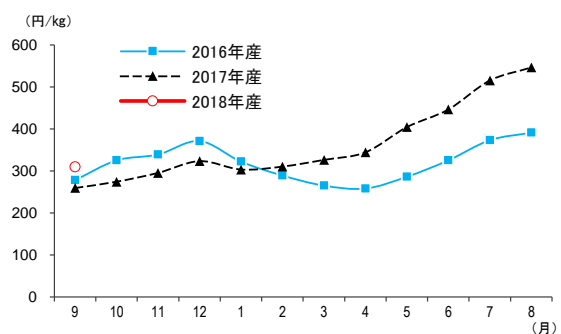
(注) 平年とは、月毎の過去5年間の中庸3カ年平均値である。

● リンゴ販売 県外市場販売動向



資料出所:県りんご果樹課 (注) 出荷量:生食用(県外市場、輸出、小口他) 販売額:小口、加工向けを除く販売額

● 消費地市場価格の推移(全種平均)



資料出所:県りんご果樹課

一次産業

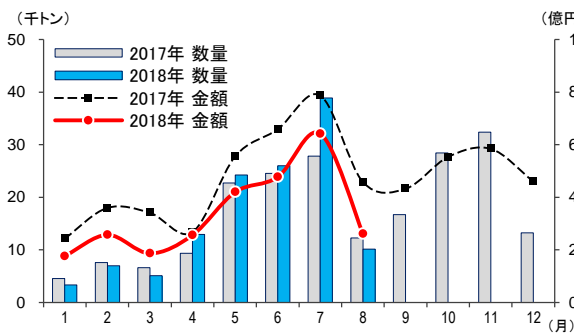
海面漁業

漁獲数量、金額とも減少

8月の本県海面漁業は、漁獲数量が前年同月比17.3%減の1万138トン、漁獲金額は同43.0%減の26億960万円となった。前年同月に比べ、マイワシ、サバ等の漁獲数量が増加したものの、ホタテガイ(新貝/成貝)、スルメイカ、アカイカ等の漁獲数量及び金額が減少したことなどが影響した。

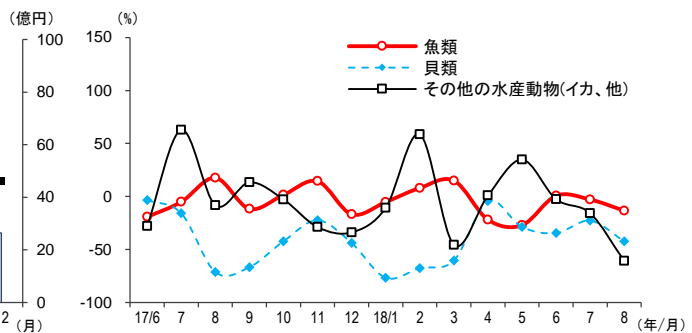
魚種別にみると、「魚類」は、マイワシ、サバが豊漁だったものの、マグロ、サメ等の水揚げが減少し、数量が前年同月比52.2%増の5,262トン、金額は同13.4%減の9億3,740万円となった。「貝類」は、ホタテガイ(新貝/成貝)が大幅に減少し、数量が同32.6%減の2,618トン、金額は同42.3%減の5億5,715万円となった。「その他の水産動物」は、スルメイカ、アカイカが大幅に減少し、数量が同58.7%減の1,893トン、金額は同60.8%減の9億3,203万円となった。

● 海面漁業 漁獲数量と金額



資料出所:青森県農林水産部

● 魚種別漁獲金額(前年同月比増加率)



資料出所:青森県農林水産部

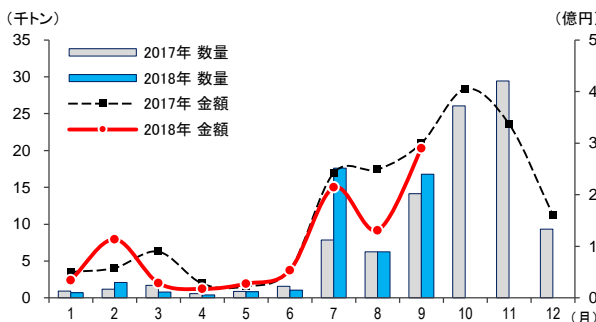
八戸港水揚げ

漁獲数量は増加するも、金額は減少

9月の八戸港水揚げは、イワシが豊漁だったものの、単価の高い近海スルメイカとサバが不漁であったことから、数量が前年同月比18.8%増の1万6,799トン、金額は同3.3%減の28億9,893万円となった。

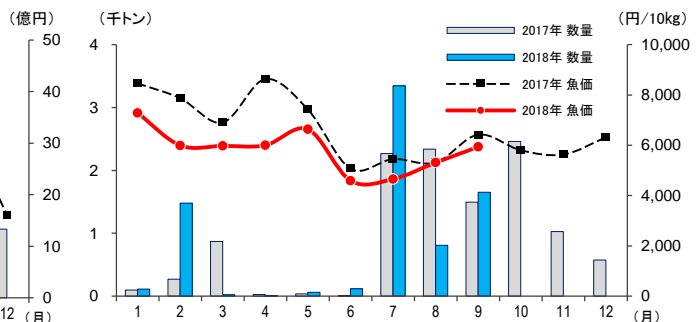
イカ釣り漁は、船凍スルメイカと船凍アカイカが好調で、数量が同10.7%増の1,654トン、金額は同2.3%増の9億8,127万円となった。大中型まき網漁は、イワシが前年数量を上回り、数量が同18.6%増の1万2,391トンとなったものの、スルメイカの不振が響き、金額は同18.0%減の6億9,060万円となった。機船底引き網漁は、八戸前沖のスルメイカ漁が好調で、数量が前年同月比30.0%増の2,246トン、金額は同3.1%増の10億5,590万円となった。

● 八戸港水揚げ高



資料出所:八戸市水産事務所

● イカの水揚げ数量と魚価



資料出所:八戸市水産事務所

二次産業

鉱工業生産

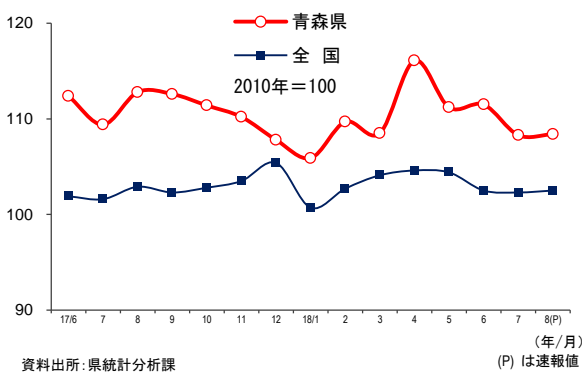
再び上昇、電気機械などが上昇

8月の鉱工業生産指数(季節調整済速報値、2010年=100)は前月比0.1%上昇の108.4となり、再び上昇した。

主要6業種をみると、鉄鋼が前年同月比7.9%、業務用機械が同6.5%、食料品が同4.0%それぞれ低下したものの、電気機械が同31.1%と大幅に上昇したほか、電子部品・デバイスが同5.7%、パルプ・紙が同0.1%上昇した。

原指数で前年同月と比較すると、電気機械、鉄鋼は大幅に上昇したものの、電子部品・デバイス、業務用機械、パルプ・紙、食料品が低下し、前年同月比3.5%低下の103.6と再び前年同月を下回った。

● 鉱工業生産指数



● 業種別生産指数 (2018年8月)

業 種 ()内は一万分比ウエート	季節調整済指数		原 指 数	
	2010年 =100	前月比 (%)	2010年 =100	前年同 月比 (%)
鉱 工 業 (10,000.0)	108.4	0.1	103.6	△ 3.5
食 料 品 (2,410.0)	99.3	△ 4.0	96.3	△ 6.0
鉄 鋼 (1,200.9)	104.6	△ 7.9	105.8	20.6
電子部品・デバイス (1,048.2)	153.4	5.7	154.4	△ 12.3
業務用機械 (1,005.1)	108.6	△ 6.5	98.0	△ 7.4
パルプ・紙 (722.3)	87.9	0.1	93.5	△ 6.9
電気機械 (429.2)	114.6	31.1	124.9	31.8

資料出所: 県統計分析課

設備投資

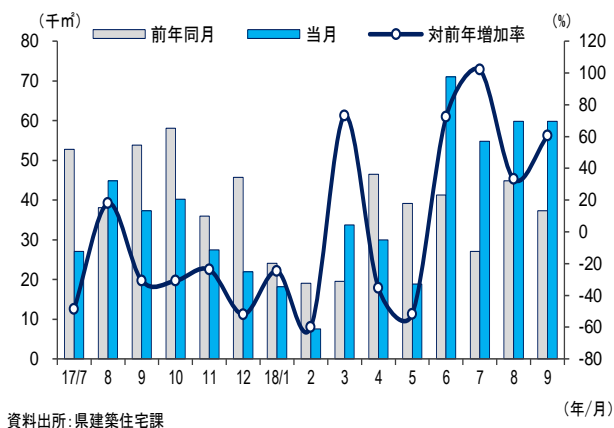
建築物着工床面積(民間非居住用)、4カ月連続プラス

9月の建築物着工床面積(民間非居住用)は、前年同月比60.4%増の5万9,795㎡と大幅に増加し、4カ月連続で前年同月を上回った。

用途別着工床面積をみると、医療、福祉用が前年同月比でほぼ全増となる7,955㎡、製造業、鉱業、建設業用が同229.4%増の2万6,158㎡、その他のサービス業用が同145.2%増の7,901㎡、教育、学習支援業用が同37.9%増の7,519㎡などとなった。

一方、卸・小売業用が同85.6%減の815㎡、農林水産業用が同40.6%減の6,265㎡、他に分類されない建築物他が同28.5%減の2,822㎡、運輸・通信用業用が同26.2%減の360㎡と減少した。

● 建築物着工床面積(民間非居住用)



● 用途別着工床面積(民間非居住用)

用途別	2018年9月 (㎡)	2017年9月 (㎡)	前年同月比 (%)
農林水産業用	6,265	10,540	△ 40.6
製造業、鉱業、建設業用	26,158	7,940	229.4
卸・小売業用	815	5,649	△ 85.6
運輸・通信用業用	360	488	△ 26.2
教育、学習支援業用	7,519	5,451	37.9
医療、福祉用	7,955	39	20,297.4
その他のサービス業用	7,901	3,222	145.2
他に分類されない建築物他	2,822	3,945	△ 28.5
合 計	59,795	37,274	60.4

資料出所: 県建築住宅課

二次産業

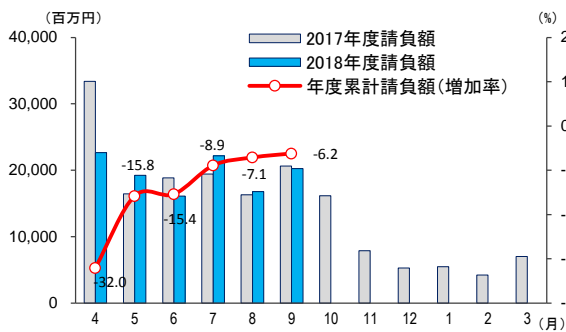
公共工事

国、県が減少、3カ月ぶりのマイナス

9月の東日本建設業保証(株)の保証取扱いによる公共工事請負額は、前年同月比2.0%減の202億3,900万円となり、3カ月ぶりのマイナスとなった。

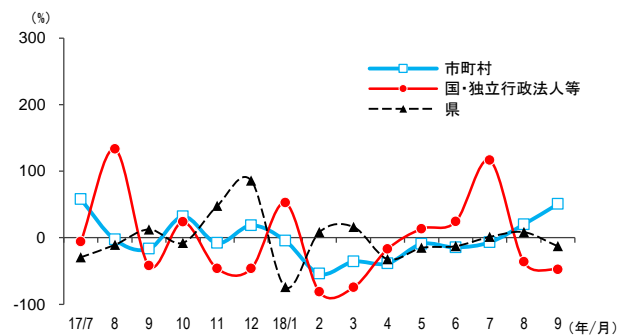
発注主体別の請負額は、国(含む独立行政法人等)は、農林水産省、国土交通省などが減少し、同47.9%減の15億6,000万円となった。県は県土整備部、農林水産部とその他が減少し、同13.1%減の106億6,200万円となった。市町村は、東北町や青森市などで減少したものの、八戸市や板柳町などで増加し、同50.6%増の74億6,300万円となった。

● 公共工事請負額



資料出所:東日本建設業保証(株)

● 発注主体別・月別請負額の推移(前年同月比増加率)



資料出所:東日本建設業保証(株)

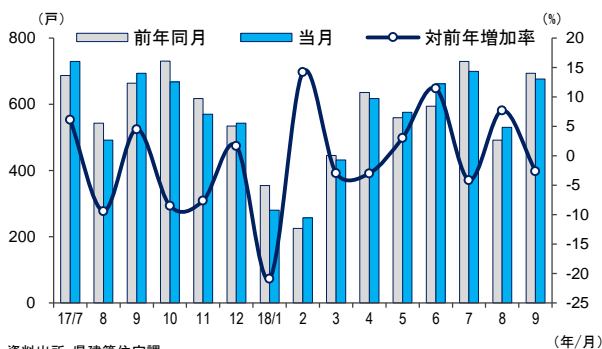
住宅着工

新設住宅着工戸数、再びマイナスへ

9月の県内新設住宅着工戸数は、前年同月比2.6%減の676戸となり、再びマイナスとなった。利用関係別では、持家が同0.8%減、貸家が同10.8%減、給与住宅が同50.0%減、分譲住宅が同44.1%増となった。

地域別にみると、全体では八戸市や弘前市などで増加したものの、青森市や十和田市などで減少した。持家は、五戸町や六戸町などで増加したものの、青森市やむつ市などで減少した。貸家は、八戸市や弘前市などで増加したものの、青森市や黒石市などで減少した。分譲住宅は、十和田市や藤崎町などで減少したものの、青森市や八戸市などで増加した。

● 新設住宅着工戸数



資料出所:県建築住宅課

● 利用関係別戸数

利用関係別戸数

(単位:戸,%)

	2018年 9月	2017年 9月	前年 同月比
持家	386	389	△ 0.8
貸家	240	269	△ 10.8
給与住宅	1	2	△ 50.0
分譲住宅	49	34	44.1
総戸数	676	694	△ 2.6

資料出所:県建築住宅課

三次産業

百貨店・スーパー販売

3カ月ぶりプラス

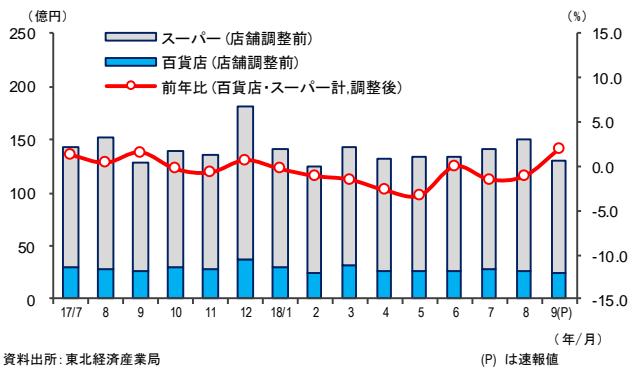
9月の県内百貨店・スーパー販売額(速報ベース、既存店)は、前半は災害関連ニュースで消費マインドの後退がみられたものの、後半は主力の飲食料品を中心に大きく持ち直し、全体としては前年同月比2.0%増と3カ月ぶりのプラスとなった。

業態別では、百貨店が同4.6%減、スーパーが同3.7%増と、明暗を分ける結果となった。

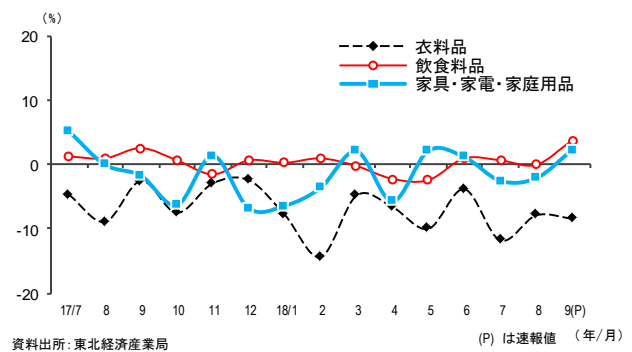
品目別では、衣料品は、前半に温暖な気候が続いたことが響き秋物衣料の動きが鈍く、前年割れが継続している。一方、スーパーを中心に主力の飲食料品が前年同月比3.8%増と大きく動いた。

また、家具・家電・家庭用品は、エアコンや白物家電に動きがみられ同2.3%増と3カ月ぶりにプラスに転じた。

百貨店・スーパー販売動向



品目別売上高(既存店、増加率)



各種小売業態販売額

全業態で販売額上向き傾向続く

9月の各種小売業態販売額は、2カ月連続で全業態において販売額が上向いた。

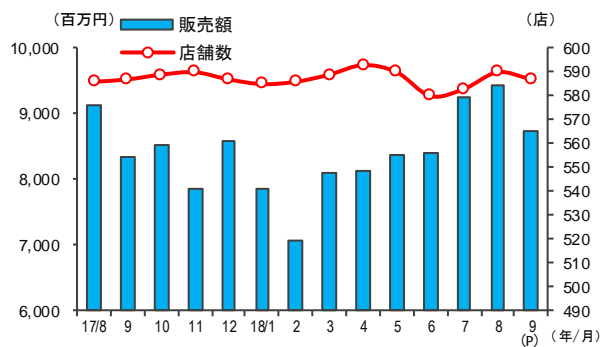
コンビニエンスストア販売額(全店ベース)は、前年同月比4.9%増の87億4,300万円と4カ月連続のプラスとなった。店舗数は前月比3店舗減の587店となった。

その他の小売業態販売動向(全店ベース、増加率)では、家電大型専門店が、エアコンや白物家電の売れ行きが好調なことから、前年同月比11.7%増と2カ月連続で増加した。ホームセンターは同2.0%増と6カ月ぶりにプラスとなった。

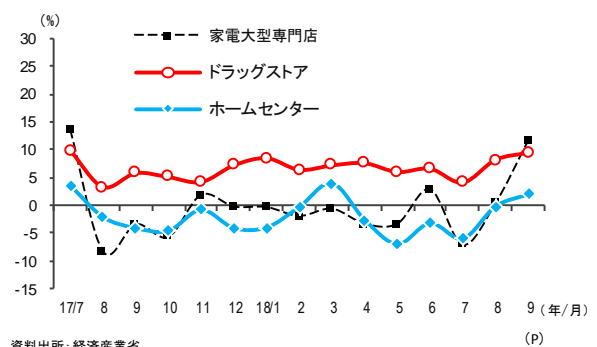
また、好調が続くドラッグストアは医薬品や季節ものの化粧品が好調だったほか、食料品需要を中心に他業態からの取込みが奏功し、同9.5%増となり増加基調を維持している。

(注) 本項はすべて速報値である。

コンビニエンスストアの販売動向と店舗数



その他の小売業態販売動向(全店ベース、増加率)



三次産業

自動車販売

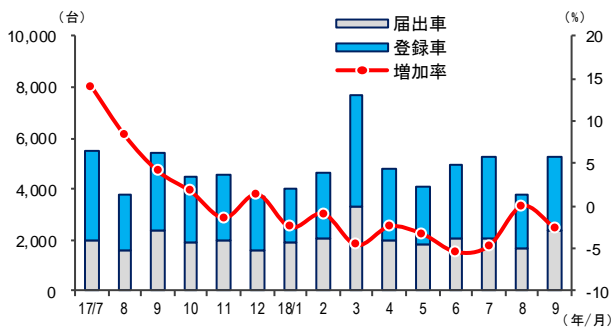
乗用車販売台数、再び前年割れ

9月の自動車販売台数は、登録車が前年同月比5.9%減と7カ月連続の前年割れ、届出車(軽自動車)は同1.8%増と3カ月連続でプラスとなった。合計では、前年同月比2.6%減の5,282台と9カ月連続で前年割れとなった。

内訳別にみると、登録車は、普通乗用車が同2.8%増と2カ月連続のプラスとなったが、主力の小型乗用車は同16.5%減と4カ月連続のマイナスとなった。一方貨物車は同8.9%増と再びプラスに転じた。この結果、登録車全体では同5.9%減の2,897台と7カ月連続でマイナスとなった。また、届出車は、貨物車が同9.9%増と2カ月連続のプラス、主力の乗用車が同0.6%減とマイナスに転じ、届出車全体では同1.8%増の2,385台と3カ月連続でプラスを持続した。

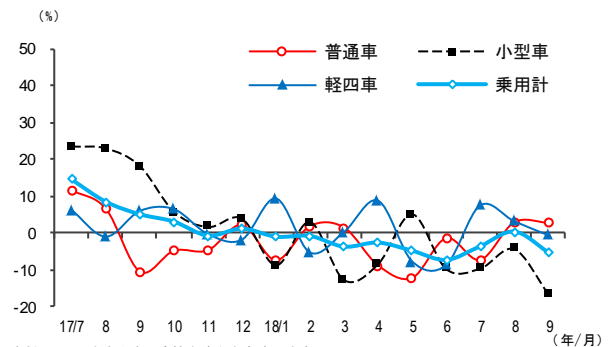
なお、乗用車の登録・届出車合計販売台数は同5.2%減の4,128台と、再び前年割れとなった。

自動車販売動向



資料出所：日本自動車販売協会連合会青森県支部

乗用車販売動向(増加率)



資料出所：日本自動車販売協会連合会青森県支部

観光動向

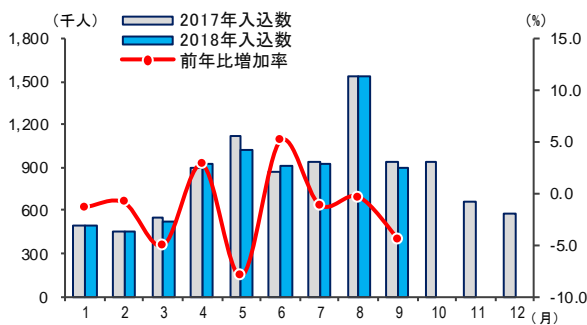
観光施設入込数、宿泊者数ともに前年割れ

9月の県内観光動向は、災害の影響等から観光施設入込数および宿泊者数ともに前年割れとなった。

県内観光施設34カ所の入込数は、合計で前年同月比4.4%減の89万9,474人と3カ月連続で前年割れとなった。施設別にみると、アスパム、弘前市立観光館、八食センターなど比較的集客ボリュームの大きい施設を中心に多くの施設で前年割れとなった一方で、浅虫水族館、むつ下北観光物産館ではプラスとなった。

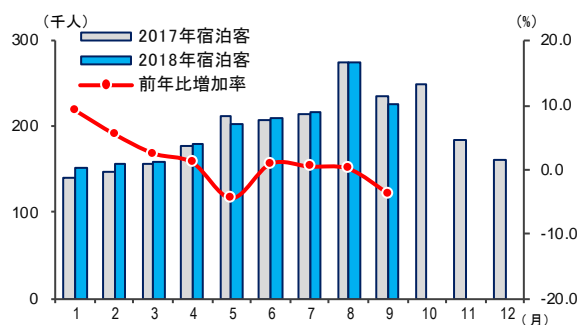
また、県内79施設の宿泊者数は、前年同月比3.7%減の22万6,657人と、4カ月ぶりに前年割れとなった。地域別では、むつ市内(9施設)が同3.9%増の2万1,725人、下北地域(13施設・むつ市宿泊施設含む)が同2.3%増の2万5,049人となった。一方で、ボリュームの大きい弘前市内(17施設)が同9.1%減の4万7,950人、西北地域(10施設)が同6.8%減の2万8,173人と、多くの地域で前年割れとなった。

県内34施設入込数



資料出所：県観光国際戦略局観光企画課

県内79施設宿泊者数



資料出所：県観光国際戦略局観光企画課

物価・雇用・金融

消費者物価指数

前月比 0.1%上昇、被服及び履物などが上昇

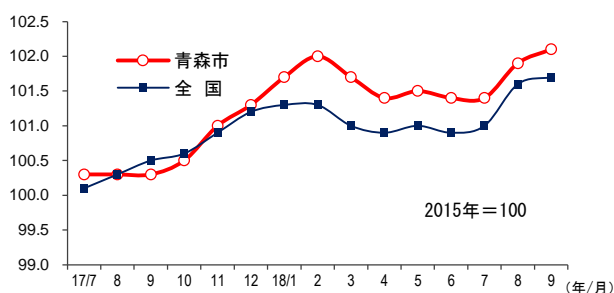
9月の青森市の消費者物価指数(2015年=100)は、前月比0.1%上昇、前年同月比1.7%上昇の102.1となった。

主要費目別に前月と比べると、「被服及び履物」がシャツ・セーター類、洋服などの上昇により4.7%、「食料」が生鮮魚介、肉類などの上昇により0.4%、「光熱・水道」が電気代、灯油などの上昇により0.4%それぞれ上昇した。一方、「交通・通信」は航空運賃などの下落により0.9%、「家具・家事用品」は家事用消耗品などの下落により0.8%それぞれ下落した。

前年同月比では、「光熱・水道」が灯油などの上昇により7.0%、「交通・通信」がガソリンなどの上昇により2.6%、「食料」が生鮮果物・野菜などの上昇により2.2%それぞれ上昇した。

なお「生鮮食品を除く総合指数」は102.2となり、前月比0.1%上昇、前年同月比で1.4%上昇した。

消費者物価指数



資料出所: 県統計分析課

費目別指数の動き(2018年9月)

	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総合指数	102.1	0.1	1.7
生鮮食品を除く総合指数	102.2	0.1	1.4
食料	104.3	0.4	2.2
住居	99.9	0.0	0.0
光熱・水道	103.5	0.4	7.0
家具・家事用品	98.7	△0.8	△0.4
被服及び履物	101.8	4.7	0.8
保健医療	103.4	△0.1	1.0
交通・通信	99.4	△0.9	2.6
教育	102.7	0.0	0.2
教養娯楽	103.3	△0.3	△0.5
諸雑費	102.0	0.3	0.3

資料出所: 県統計分析課

雇用動向

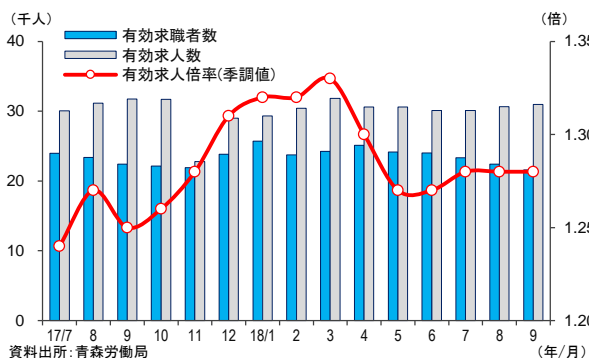
有効求人倍率、3カ月連続の1.28倍

9月の求人・求職動向は、有効求人数が前年同月比2.5%減の3万959人、有効求職者数は同3.7%減の2万1,618人となった。有効求人倍率は3カ月連続の1.28倍となった。

新規求人の動きをみると、常用求人数が前年同月比4.8%減、臨時・季節求人数が同5.4%減、パート求人数が同4.5%減となり、全数では同4.7%減の1万1,510人となった。

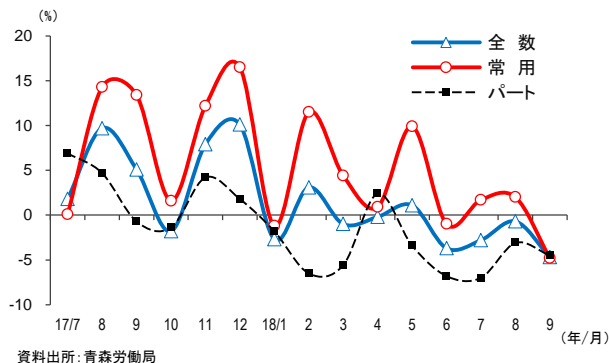
主要産業別の新規求人動向を前年同月比でみると、建設業、複合サービス事業などで増加したものの、製造業、小売業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業などで減少した。

有効求人倍率



資料出所: 青森労働局

新規求人数の増加率



資料出所: 青森労働局

物価・雇用・金融

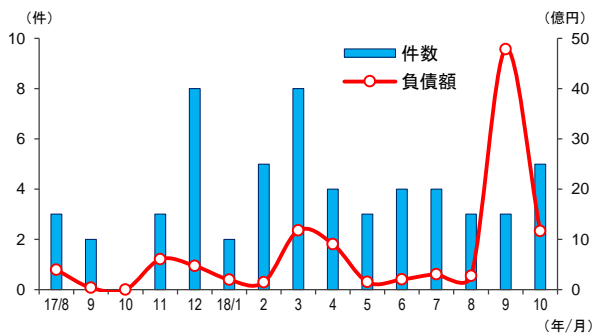
企業倒産

負債総額、2カ月連続で10億円超

10月の県内企業倒産は、件数が5件、負債総額が11億6,700万円となり、前年同月の倒産発生なしに対し、大幅に増加した。前月比では件数が2件増、負債総額は36億2,100万円減となった。業種別では、サービス業他が2件、卸売業、小売業、不動産業が各1件となった。原因別では、既往のシワ寄せ、その他が各2件、販売不振が1件となった。地区別では、八戸市が2件、青森市、五所川原市、むつ市が各1件の発生となった。

当月は9億円の倒産が発生し、全体を押し上げ、負債総額は2カ月連続で10億円を超えた。なお単月での従業員被害者数は12人となり、1月からの累計では277人となった。

● 企業倒産状況



資料出所: 東京商工リサーチ

(注) 負債総額1千万円以上

● 業種別・原因別件数 (2018年10月)

業種	件数	原因	件数
一次産業・鉱業		放漫経営	
建設業		過小資本	
製造業		他社倒産の余波	
卸売業	1	既往のシワ寄せ	2
小売業	1	信用低下	
金融・保険業		販売不振	1
不動産業	1	売掛金回収難	
運輸業		在庫状況悪化	
情報通信業		設備投資過大	
サービス業他	2	その他	2
合計	5	合計	5

資料出所: 東京商工リサーチ (負債総額1千万円以上)

金融動向

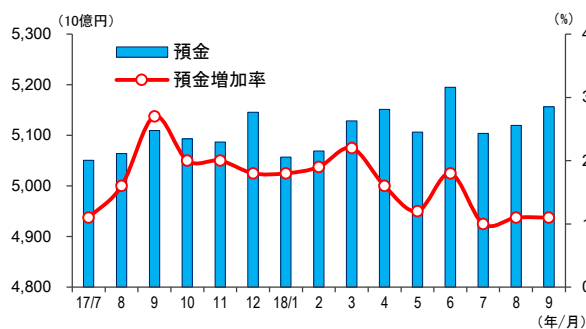
預金、貸出金とも65カ月連続のプラス

9月末の県内金融機関(銀行・信用金庫・信用組合)の預金・貸出金残高は、実質預金が前年同月比0.9%増の5兆1,565億円、貸出金は同1.6%増の3兆906億円とそれぞれ増加した。

預金は、個人預金、法人預金の増加から前年を上回り、65カ月連続のプラスとなった。預金全体のプラス幅は前月比0.2ポイント減少した。

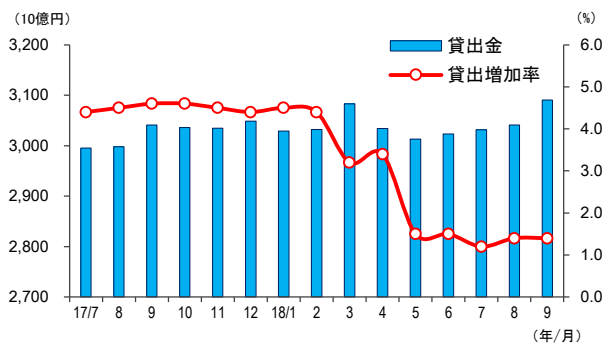
貸出金は、住宅ローン、法人向けの増加から前年を上回り、65カ月連続のプラスとなった。貸出金全体のプラス幅は前月比0.2ポイント増加した。

● 預金の推移



資料出所: 日本銀行青森支店

● 貸出金の推移



資料出所: 日本銀行青森支店

国内景気

概況

—国内景気は、緩やかに回復している—
個人消費は、持ち直している。設備投資は増加している。住宅建設は概ね横ばいとなっている。公共投資は底堅く推移している。輸出は概ね横ばいとなっている。輸入はこのところ持ち直しの動きに足踏みがみられる。貿易・サービス収支の黒字は減少傾向にある。生産は緩やかに増加している。雇用情勢は着実に改善している。国内企業物価は緩やかに上昇している。消費者物価はこのところ上昇テンポが鈍化している。

百貨店・スーパーの動向(既存店ベース)

—前年同月比 0.4%増—
9月の百貨店・スーパー販売額は1兆5,136億円(速報)となり、既存店ベースでは前年同月比 0.4%増となった。業態別にみると、百貨店が同 2.6%減、スーパーは同 1.7%増となった。商品別にみると、衣料品が同 3.9%減、飲食料品が同 2.4%増、その他商品が同 1.3%減となった。

住宅建設

—再びマイナス、前年同月比 1.5%減—
9月の新設住宅着工戸数は、前年同月比 1.5%減の 8万1,903戸と再びマイナスとなった。利用関係別では、持家が同 0.0%減と3カ月ぶりのマイナス、貸家が同 5.8%減と再びマイナスとなった。一方、分譲住宅は同 4.3%増と2カ月連続のプラスとなった。

企業倒産

—件数、9月では過去30年で3番目の低さ—
9月の企業倒産は、件数が前年同月比 8.5%減の 621件、負債総額は同 59.1%増の 1,841億9,700万円となった。倒産件数は9月としては過去30年で3番目に少ない件数となった。負債総額は、3カ月連続で前年同月を上回った。また、「人手不足」関連の倒産は 27件となり、6カ月連続で前年同月を上回った。

為替動向

—10月末終値 113円 21銭—
10月の東京外国為替市場は前月末から続落、114円台でスタート。上旬は世界経済の先行き不透明間などから低リスクの円が買われ 113円台前半まで円高が進んだ。中旬から下旬にかけては世界的な株安などから円買いが進み、112円前後で推移。月末にかけては中国・上海の株式相場、日経平均株価が上昇、低リスクの円が売られ、113円まで円安が進んだ。月末終値は 113円 21銭。

鉱工業生産指数

—緩やかに持ち直しているものの一部に弱さ—
9月の鉱工業生産指数は前月比 1.1%低下の 101.4(速報、季節調整値)となった。輸送機械、はん用・生産用・業務用機械、鉄鋼などが低下し、化学(医薬品除く)、金属製品などは上昇した。総じてみれば生産は緩やかに持ち直しているものの、一部に弱さがみられる。10月は電子部品・デバイス、電気・情報通信機械、輸送機械などの上昇により前月比 6.0%上昇を予測している。

新車販売(除く軽自動車)

—2カ月連続のマイナス—
9月の国内新車販売は前年同月比 3.1%減の 30万8,324台と2カ月連続のマイナスとなった。貨物車が同 2.4%増となったものの、乗用車は同 4.0%減となった。乗用車は普通乗用車が同 2.3%増と3カ月連続のプラス、小型乗用車は同 11.3%減と12カ月連続のマイナスとなった。

完全失業率

—前月比 0.1ポイント低下の 2.3%—
9月の完全失業率(季節調整値)は、前月比 0.1ポイント低下の 2.3%となった。完全失業者数は前年同月比 28万人減の 162万人となり、100カ月連続で減少した。求職理由別にみると、勤め先や事業の都合が前年同月比 10万人減の 21万人、自己都合が同 13万人減の 75万人などとなった。

消費者物価指数

—前年同月比 1.2%上昇の 101.7—
9月の全国消費者物価指数は総合指数が前年同月比 1.2%上昇、前月比(季節調整値)横ばいの 101.7となった。生鮮食品を除く総合指数は、前年同月比 1.0%上昇、前月比(季節調整値)0.1%上昇の 101.3となった。前年同月に比べ、生鮮野菜・魚介、電気代、灯油、ガソリン、外国パック旅行費などが上昇した。

国際収支

—経常収支の黒字額、前年同月比 19.3%減—
9月の経常収支額は1兆8,216億円の黒字となった。黒字額は前年同月比 19.3%減となった。第一次所得収支の黒字幅が幾分拡大したものの、貿易収支の黒字幅が縮小し、サービス収支が赤字となったことから、全体の黒字幅は縮小した。経常収支の内訳は、貿易・サービス収支が 2,818億円の黒字、第一次所得収支が 1兆6,945億円の黒字、第二次所得収支が 1,546億円の赤字となった。

県内

- 10/3 2017年県産リンゴ販売額、4年連続で1,000億円突破**
 県によると、2017年産リンゴの販売額は1,001億3,700万円となり、前年産比26億8,800億円減少したものの、4年連続で1,000億円を突破した。内訳は、県外販売(海外含む)が932億4,400万円、県内販売が40億1,400万円、加工仕向が28億8,000万円だった。
- 10/11 豊洲市場のマグロ初競り、三厩産最高額**
 築地市場の移転先となる豊洲市場で競りが開始された。新市場での初競りのマグロ最高額は、本県三厩産で428万円(1キロあたり2万円)だった。なお、6日行われた築地市場での最後の競りでは、大間産マグロが438万5,000円(同2万7,000円)の最高額をつけた。
- 10/15 都道府県魅力度ランキング、青森県は19位**
 民間シンクタンク「ブランド総合研究所」の2018年都道府県魅力度ランキングによると、本県は前年より2つランクを下げ19位となった。なお、同時に発表された魅力度上位100都市ランキングでは、本県からは十和田市が61位にランクインした。
- 10/16 民泊、6~7月の本県宿泊実績全国36位**
 観光庁によると、住宅宿泊事業法(民泊新法)が施行された6月15日から7月31日の間、本県で民泊を利用した宿泊者数は75人で、全国36位だった。
- 10/17 マグステ丼、20万食達成**
 深浦町の新・ご当地グルメ「深浦マグロステーキ丼(マグステ丼)」の累計販売数が20万食を達成した。発売開始から5年4カ月での20万食達成は、全国の新・ご当地グルメ74品中3番目の速さとなる。
- 10/23 「(仮称)はちのへDMO」、新組織の名称「VISIT(ビジット)はちのへ」**
 来年4月の発足を目指す「(仮称)はちのへDMO」の設立準備委員会は、新組織の名称を「VISIT(ビジット)はちのへ」に決定したと発表した。

国内

- 10/9 街角景気、台風や震災の影響から2カ月ぶり低下**
 内閣府が発表した9月の景気ウォッチャー調査によると、足元の景況感を表す現状判断指数は前月比0.1ポイント低下の48.6となった。台風被害や震災など受け、家計動向関連を構成するサービス関連が同2.6ポイント低下したことが影響した。
経団連、就活ルール廃止を決定
 経団連は、会員企業の採用面接などの解禁日を定めた指針を、2021年4月入社の学生から廃止することを正式に決定した。現行の指針は現在大学3年生が該当する2020年入社が最後となる。
- 10/10 8月の機械受注、高水準継続**
 内閣府が発表した8月の機械受注統計によると、民間設備投資の先行指標となる「船舶、電力を除く民需」(季節調整値)が前月比6.8%増の9,815億円と、2008年1月以来の高水準となった。業種別でも、製造業、非製造業ともに2カ月連続で増加した。
- 10/16 9月の訪日外客数、5年8カ月ぶり減少**
 日本政府観光局によると、9月の訪日外客数(推計値)は前年同月比5.3%減の215万9,600人となり、5年8カ月ぶりに減少した。台風21号による関西国際空港の閉鎖や北海道胆振東部地震による大規模停電が影響した。国別の減少率は、訪日客の2割を占める韓国が同13.9%減、香港が同23.8%減など、アジアでの減少が目立った。
- 10/18 9月の輸出額、1年10カ月ぶり減少**
 財務省が発表した9月の貿易統計(速報、通関ベース)によると、輸出額が前年同月比1.2%減の6兆7,266億円となり、1年10カ月ぶりに減少に転じた。一方、輸入額は同7.0%増の6兆5,871億円と6カ月連続で増加した。

全国の主要経済指標

年次及び月	日証券発行高 (平均残高) (億円)	国内銀行勘定(月末)		国内銀行貸出約定 平均金利 (年利%)	景気動向 指数(一致) 2010年=100	国内企業 物価指数 2015年=100	消費者 物価指数 2015年=100	鉱工業 生産指数 2010年=100	機械受注 (季調済) (億円)	公共工事 請負額 (億円)
		実質預金 (10億円)	貸出残高 (10億円)							
2013 (H25)	835,998	640,633	449,134	1.258	-	99.2	96.6	97.0	93,232	150,536
2014 (H26)	866,132	660,844	461,147	1.180	-	102.4	99.2	99.0	96,920	165,257
2015 (H27)	908,485	679,106	475,937	1.110	-	100.0	100.0	97.8	100,891	149,257
2016 (H28)	961,251	734,342	491,573	0.998	-	96.5	99.9	97.7	102,600	154,200
2017 (H29)	1,004,837	763,244	505,238	0.946	-	98.7	100.4	102.0	101,431	157,209
2017 (H29) 7	1,003,958	753,838	496,157	0.965	115.6	98.7	100.1	101.6	8,409	13,713
8	1,007,793	754,563	495,975	0.962	117.2	98.7	100.3	102.9	8,679	13,655
9	1,005,588	755,163	500,422	0.955	116.2	99.0	100.5	102.3	8,201	15,155
10	1,009,036	760,429	498,336	0.955	116.3	99.4	100.6	102.8	8,419	14,202
11	1,014,718	764,592	499,827	0.954	117.4	99.8	100.9	103.5	8,886	10,468
12	1,042,023	763,244	505,238	0.946	119.0	100.0	101.2	105.4	8,060	13,140
2018 (H30) 1	1,044,482	763,495	504,223	0.943	115.0	100.3	101.3	100.7	8,723	8,167
2	1,033,046	765,194	503,840	0.940	115.8	100.3	101.3	102.7	8,910	11,322
3	1,037,590	778,344	509,158	0.932	116.1	100.2	101.0	104.1	8,566	20,591
4	1,039,157	785,533	508,285	0.929	117.5	100.5	100.9	104.6	9,431	8,381
5	1,040,264	783,957	506,612	0.927	117.1	101.0	101.0	104.4	9,079	8,924
6	1,037,681	781,870	510,149	0.921	116.9	101.3	100.9	102.5	8,276	12,565
7	1,044,800	773,451	509,569	0.918	116.1	101.7	101.0	102.3	9,186	12,098
8	1,046,482	772,577	508,515	0.917	116.7	101.7	101.6	102.5	9,815	12,715
9	1,045,699				P 114.6	P 102.0	101.7	P 101.4	8,022	15,216
前月比 %	-0.1	-0.1	-0.2	-0.001* イト	-2.1ポイント	0.3	0.0	-1.1	-18.3	19.7
前年同月比%	4.0	2.4	2.5	-0.045* イト	-	3.0	1.2	-2.9	-7.0	0.4
資料出所	日本銀行			内閣府	日本銀行	総務省	経済産業省	内閣府	国土交通省	

※消費者物価指数の前月比は季節調整値による

※鉱工業生産指数の前年同月比及び年次は原指数による

※機械受注は、船舶・電力を除く民需、前年同月比は原系列による

年次及び月	新設住宅 着工戸数 (戸)	新車登録 届出台数 (乗用車) (千台)	百貨店・ スーパー 販売額 (億円)	企業倒産		完全 失業率 (季調済) (%)	国際収支 (経常) (億円)	東京 外為相場 (月中平均) (円/US\$)	日経 平均株価 (東証1部 225銘柄) (円)	日経 商品指数 (月末42種) (1970年=100)
				件数 (件)	負債総額 (億円)					
2013 (H25)	980,025	4,562	197,774	10,855	27,823	4.0	44,566	97.71	16,291.31	188.334
2014 (H26)	892,261	4,699	201,973	9,731	18,741	3.6	39,215	105.79	17,450.77	183.036
2015 (H27)	909,299	4,216	200,491	8,812	21,124	3.4	165,194	121.09	19,033.71	160.852
2016 (H28)	967,237	4,146	195,979	8,446	20,061	3.1	210,615	108.77	19,114.37	168.833
2017 (H29)	964,641	4,386	196,025	8,405	31,676	2.8	219,514	112.13	22,764.94	184.488
2017 (H29) 7	83,234	357	17,179	714	1,099	2.8	23,471	112.44	19,925.18	174.141
8	80,562	291	15,655	639	924	2.8	24,007	109.91	19,646.24	176.718
9	83,128	418	14,968	679	1,158	2.8	22,583	110.68	20,356.28	179.875
10	83,057	311	15,888	733	959	2.8	21,885	112.96	22,011.61	180.695
11	84,703	333	16,713	677	1,457	2.7	13,407	112.92	22,724.96	181.862
12	76,751	330	20,921	696	3,976	2.7	7,965	112.97	22,764.94	184.488
2018 (H30) 1	66,358	340	16,826	635	1,046	2.4	5,924	110.77	23,098.29	185.463
2	69,071	402	14,565	617	900	2.5	21,082	107.82	22,068.24	186.434
3	69,616	563	16,351	789	1,327	2.5	31,816	106.00	21,454.30	184.314
4	84,226	305	15,564	650	955	2.5	18,913	107.43	22,467.87	186.501
5	79,539	308	15,664	767	1,044	2.2	18,873	109.69	22,201.82	186.685
6	81,275	375	16,030	690	2,195	2.4	11,989	110.03	22,304.51	185.395
7	82,615	369	17,002	702	1,127	2.5	P 20,097	111.37	22,553.72	184.270
8	81,860	302	15,751	694	1,213	2.4	P 18,384	111.06	22,865.15	183.405
9	81,903	404	P 15,136	621	1,842	P 2.3	P 18,216	111.89	24,120.04	184.781
前月比%	0.1	33.6	-0.2	-10.5	51.9	-0.1* イト	-	0.7	5.5	0.8
前年同月比%	-1.5	-3.3	0.4	-8.5	59.1	-0.5* イト	-19.3	1.1	18.5	2.7
資料出所	国土交通省	自販協連合会	経済産業省	東京商工リサーチ		総務省	財務省	日本銀行	日本経済新聞社	

※百貨店・スーパー販売額の前月比は季節調整済増減率、前年同月比は既存店ベース増減率

※企業倒産は負債額1千万円以上

※日経平均株価は年末、月末の終値ベース

青森県の主要経済指標・各種統計 1

年次及び月	人口 (推計)		銀行券 受払高 (支払-受入) (億円)	県内金融機関		鉱工業 生産指数 (季調済) 2010年=100	公共工事請負額		企業倒産 (負債額1,000万円以上)	
	(人)	社会動態(人) (転入-転出)		実質預金 (億円)	貸出残高 (億円)		(百万円)	うち県分 (百万円)	件数 (件)	負債総額 (百万円)
2013 (H25)	1,336,206	-5,508	1,762	48,252	27,298	106.4	197,238	60,716	53	11,199
2014 (H26)	1,321,895	-6,448	1,957	49,114	27,890	106.9	169,394	58,023	66	9,485
2015 (H27)	1,308,265	-6,278	2,749	49,540	28,849	107.8	151,727	58,460	52	6,894
2016 (H28)	1,293,681	-5,906	2,929	50,154	29,878	110.3	177,083	65,673	49	12,227
2017 (H29)	1,278,581	-5,722	3,072	51,283	30,828	110.3	177,167	71,311	44	8,926
2017 (H29) 7	1,280,651	-150	221	50,510	29,952	109.4	19,439	5,894	2	3,260
8	1,279,829	-90	236	50,638	29,979	112.8	16,318	4,680	3	392
9	1,278,997	149	163	51,096	30,410	112.6	20,651	12,264	2	35
10	1,278,581	158	448	50,934	30,361	111.4	16,173	4,830	0	0
11	1,277,949	-70	198	50,869	30,344	110.2	7,877	3,571	3	602
12	1,277,086	-135	713	51,459	30,486	107.8	5,301	1,783	8	472
2018 (H30) 1	1,276,120	-118	-120	50,573	30,290	105.9	5,471	399	2	195
2	1,274,940	-427	199	50,693	30,319	109.7	4,231	2,445	5	145
3	1,273,573	-5,677	236	51,283	30,828	108.5	7,041	4,305	8	1,176
4	1,266,893	636	365	51,515	30,338	116.1	22,681	13,280	4	905
5	1,266,710	-44	122	51,063	30,130	111.2	19,264	3,233	3	148
6	1,265,855	-162	327	51,947	30,232	111.5	16,142	6,696	4	201
7	1,264,956	-18	258	51,037	30,316	108.3	22,174	5,956	4	305
8	1,264,206	236	242	51,197	30,412	P 108.4	16,791	5,066	3	269
9	1,263,723	-191	198	51,565	30,906		20,239	10,662	3	4,788
10	1,262,823		381						5	1,167
前月比 %	-0.1	-	-	0.7	1.6	0.1	20.5	110.5	66.7	-75.6
前年同月比%	-1.2	-	-	0.9	1.6	-3.5	-2.0	-13.1	-	-
資料出所	県統計分析課		日本銀行青森支店		県統計分析課	東日本建設業保証	東京商工リサーチ			

※人口の年は10月1日、月は各1日現在の数値、社会動態の年次は前年10月から当年9月まで、月は月中の計数

※日銀券の年次計数は年度累計

※実質預金は手形・小切手を除く、預貸金の年次計数は年度末残高

※鉱工業生産指数の年次および前年同月比は原指数による

※公共工事請負額の年次の欄は年度計数

年次及び月	新車登録 台数(台)	乗用車 登録届出 台数(台)	新設住宅着工戸数			新設住宅 床面積 (千平米)	消費者 物価指数 2015年=100 (青森市)	勤労者世帯 家計消費 支出額(円) (青森市)	毎月勤労統計調査	
			総戸数 (戸)	うち持家 (戸)	うち貸家 (戸)				現金給与 総額(円)	総実労働 時間(時間)
2013 (H25)	31,442	49,982	6,461	4,193	1,958	632,225	96.5	267,928	257,302	154.4
2014 (H26)	31,736	52,046	5,469	3,387	1,721	575,085	99.8	259,815	254,237	155.1
2015 (H27)	30,680	44,577	5,686	3,336	1,820	585,836	100.0	255,240	251,066	154.6
2016 (H28)	31,217	43,396	6,494	3,597	2,256	650,614	99.5	265,004	252,236	152.5
2017 (H29)	33,776	46,625	6,509	3,703	2,234	651,725	100.5	269,221	262,558	155.5
2017 (H29) 7	3,468	4,406	729	403	283	71,911	100.3	241,612	275,063	159.4
8	2,184	2,918	492	321	134	52,922	100.3	244,457	245,172	152.0
9	3,079	4,356	694	389	269	68,295	100.3	231,760	230,367	157.6
10	2,543	3,573	668	326	293	62,075	100.5	245,979	226,977	158.7
11	2,607	3,524	570	309	145	55,213	101.0	262,530	235,870	158.6
12	2,130	2,805	543	280	196	51,843	101.3	322,705	443,773	159.0
2018 (H30) 1	2,062	3,260	280	153	100	27,137	101.7	251,867	227,568	144.9
2	2,602	3,787	257	144	82	25,098	102.0	234,628	219,193	150.8
3	4,329	6,098	432	237	106	44,337	101.7	260,689	226,566	152.9
4	2,782	3,855	617	450	107	70,734	101.4	311,470	219,702	155.3
5	2,253	3,228	576	362	149	59,074	101.5	242,376	224,782	151.5
6	2,906	3,941	662	408	180	69,475	101.4	297,775	333,277	159.1
7	3,186	4,249	699	356	233	68,023	101.4	296,007	273,443	157.6
8	2,106	2,931	530	347	164	54,516	101.9	285,168	242,868	152.6
9	2,897	4,128	676	386	240	66,814	102.1	271,568		
前月比 %	37.6	40.8	27.5	11.2	46.3	22.6	0.1	-4.8	-11.2	-3.1
前年同月比%	-5.9	-5.2	-2.6	-0.8	-10.8	-2.2	1.7	17.2	-1.0	0.4
資料出所	自販協連合会青森県支部		県建築住宅課			県統計分析課	総務省	県統計分析課		

※毎月勤労統計調査は事業所規模5人以上を対象

青森県の主要経済指標・各種統計 2

年次及び月	百貨店・スーパー 販売額 (百万円)	コンビニエンスストア 販売額 (百万円)	家電大型 専門店 販売額 (百万円)	ドラッグ ストア 販売額 (百万円)	ホーム センター 販売額 (百万円)	りんご			漁業 (八戸港水揚高)	
						出荷量 (トン)	市場価格 (円/kg)	産地価格 (円/kg)	数量 (トン)	金額 (百万円)
2013 (H25)	179,920	-	-	-	-	255,696	317	191	97,591	19,672
2014 (H26)	177,668	-	28,532	40,073	54,090	296,117	319	180	120,530	22,969
2015 (H27)	172,465	-	26,335	43,523	54,193	298,255	329	209	113,359	19,699
2016 (H28)	168,443	94,851	26,540	47,970	51,990	294,359	306	222	99,312	23,436
2017 (H29)	169,344	99,007	26,738	51,086	51,254	262,705	335	214	99,972	19,990
2017 (H29) 7	14,387	9,146	2,879	4,589	4,756	12,665	373	-	7,857	2,423
8	15,245	9,139	2,162	4,514	4,567	3,334	391	-	6,266	2,490
9	12,837	8,336	1,928	4,191	3,789	21,473	259	178	14,135	2,999
10	13,879	8,520	2,014	4,332	4,152	24,986	274	217	26,039	4,051
11	13,563	7,856	2,066	4,159	4,463	22,730	295	217	29,427	3,373
12	18,109	8,585	2,815	4,673	4,966	26,132	323	203	9,351	1,611
2018 (H30) 1	14,106	7,868	2,651	4,484	3,401	32,739	303	209	728	346
2	12,450	7,079	1,781	4,052	2,845	31,089	310	236	2,095	1,136
3	14,309	8,098	2,629	4,187	3,774	31,541	326	242	807	290
4	13,238	8,122	1,872	4,561	4,934	28,206	344	305	413	174
5	13,467	8,370	1,842	4,468	4,802	20,398	404	-	860	276
6	13,461	8,411	1,972	4,601	4,168	12,095	446	-	1,072	538
7	14,164	9,256	2,676	4,804	4,472	8,411	515	-	17,619	2,142
8	15,079	9,448	2,170	4,883	4,559	1,991	546	-	6,250	1,311
9	P 13,097	P 8,743	P 2,154	P 4,588	P 3,863	20,512	309	216	16,799	2,899
前月比 %	-	-7.5	-0.7	-6.0	-15.3	930.2	-43.4	-	168.8	121.1
前年同月比 %	2.0	4.9	11.7	9.5	2.0	-4.5	19.3	21.3	18.8	-3.3
資料出所	経済産業省					県りんご果樹課			八戸市水産事務所	

※百貨店・スーパー販売額の前年同月比は既存店ベース増減率

※りんご年次欄はりんご年度の計数

年次及び月	有効求人 倍率(倍)	新規求人 倍率(倍)	雇用保険		貿易 (青森港)		貿易 (八戸港)		青森県景気 ウォッチャー 調査 (現状判断DI)	あおぎん BSI
			受給人員 (人)	受給金額 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)		
2013 (H25)	0.72	1.06	-	12,291	7,651	35,866	122,070	141,664	-	-
2014 (H26)	0.81	1.16	-	11,408	7,733	34,824	132,609	177,830	-	-
2015 (H27)	0.95	1.34	-	10,654	5,913	25,041	129,394	192,285	-	-
2016 (H28)	1.13	1.57	-	9,586	4,577	14,834	125,646	147,564	-	-
2017 (H29)	1.27	1.75	-	9,049	5,701	22,860	123,846	160,929	-	-
2017 (H29) 7	1.24	1.67	6,218	670	336	0	10,752	17,429	50.8	-1.6
8	1.27	1.73	6,992	866	475	1,300	13,371	12,921	-	
9	1.25	1.75	5,693	613	368	581	5,376	12,791	-	
10	1.26	1.68	5,441	595	239	1,627	11,173	14,669	46.5	-4.7
11	1.28	1.83	5,368	630	467	3,688	10,801	15,576	-	
12	1.31	1.95	5,488	613	718	3,034	7,499	14,172	-	
2018 (H30) 1	1.32	1.74	8,752	1,346	410	3,046	9,399	12,930	51.3	-11.2
2	1.32	1.81	6,381	808	512	2,858	10,487	12,532	-	
3	1.33	1.81	5,690	711	929	3,120	12,511	10,510	-	
4	1.30	1.74	5,569	669	417	2,310	7,372	16,235	48.2	-6.2
5	1.27	1.71	6,406	824	404	1,725	7,843	56,840	-	
6	1.27	1.79	5,928	678	759	3,767	12,709	13,247	-	
7	1.28	1.73	6,302	720	533	2,023	9,001	18,454	47.8	-16.3
8	1.28	1.88	6,479	791	555	1,307	6,144	12,812	-	
9	1.28	1.81	5,393	589	667	4,435	11,353	17,657	-	
前月比 %	0.00ポイント	-0.07ポイント	-16.8	-25.5	20.2	239.3	84.8	37.8	-0.4ポイント	-10.1ポイント
前年同月比 %	0.03ポイント	0.06ポイント	-5.3	-3.8	81.5	663.4	111.2	38.0	-	-
資料出所	青森労働局				函館税関、青森支署・八戸支署				県統計分析課	青森銀行

※求人倍率の年次の欄は原数値の年度計数

※雇用保険の年次の値は年度計数

青森県の主要経済指標・各種統計 3

☆県内主要都市・地区各種指標

年次及び月	観光施設 入込客数 (人)	宿泊者数 (人)	青森空港乗 降客数 (定期便) (人)	パスポート 発行件数 (件)	三市の宿泊者数 (人)			地区 BSI		
					青森市 (12施設)	弘前市 (17施設)	八戸市 (18施設)	青森	津軽	県南
2013 (H25)	10,408,710	1,504,534	848,951	14,969	378,911	483,842	505,059	-	-	-
2014 (H26)	9,881,300	1,498,169	903,389	13,559	374,463	487,827	505,045	-	-	-
2015 (H27)	9,987,354	1,497,981	981,175	13,298	373,938	518,399	462,499	-	-	-
2016 (H28)	9,885,612	1,512,154	1,061,995	14,904	378,634	535,657	459,793	-	-	-
2017 (H29)	9,980,972	2,359,381	1,137,982	15,396	377,619	553,031	486,259	-	-	-
2017 (H29)	7 935,501	217,954	102,081	1,353	32,639	48,018	44,068	0.0	-8.5	2.4
	8 1,542,669	273,961	119,154	1,705	44,710	63,656	51,372			
	9 940,438	235,366	104,595	1,213	35,661	52,723	45,181			
2017 (H29)	10 934,502	250,268	108,336	1,217	40,730	55,016	45,441	-4.7	-15.2	3.7
	11 660,560	184,297	99,258	1,171	27,567	41,749	39,440			
	12 575,450	160,507	81,960	1,220	24,883	37,141	41,165			
2018 (H30)	1 490,920	152,548	79,516	1,553	27,784	34,272	32,662	-7.1	-19.7	-8.6
	2 449,556	155,914	77,524	1,221	25,949	34,030	33,914			
	3 527,107	159,757	89,866	1,537	25,747	36,180	35,420			
2018 (H30)	4 928,452	181,362	94,237	1,244	29,616	48,459	37,000	-4.7	-22.6	5.0
	5 1,027,675	203,117	99,214	1,317	31,854	44,991	40,895			
	6 908,647	209,003	99,593	1,179	32,881	45,722	42,694			
2018 (H30)	7 925,222	219,043	101,852	1,488	33,330	45,951	42,928	-18.0	-29.6	-2.5
	8 1,537,669	274,365	125,183	1,842	45,360	62,396	51,349			
	9 899,474	226,657	104,980	1,168	34,973	47,950	43,731			
前月(期)比%	-41.5	-17.4	-16.1	-36.6	-22.9	-23.2	-14.8	-13.3ポイント	-7.0ポイント	-7.5ポイント
前年同月(期)比%	-4.4	-3.7	0.4	-3.7	-1.9	-9.1	-3.2	-	-	-
資料出所	県観光企画課		空港管理事務所	県民生活文化課	県観光企画課			青森銀行		

※観光施設入込客数は県内34施設合計

※宿泊者数は県内79施設合計 (2016年以前は青森市、弘前市、八戸市、むつ市53施設)

年次及び月	推計人口 (人)			新車(登録車)販売台数(台) (大型特殊車除く)			新設住宅着工戸数 (戸)		
	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市
2013 (H25)	295,145	181,057	235,585	7,740	3,612	6,467	1,665	822	1,457
2014 (H26)	292,769	179,582	233,951	7,669	3,704	6,564	1,445	761	1,197
2015 (H27)	290,251	178,098	232,634	7,424	3,598	6,101	1,378	871	1,395
2016 (H28)	287,160	177,383	231,098	7,829	3,578	6,411	1,761	1,084	1,463
2017 (H29)	284,257	175,777	229,287	8,324	4,119	7,049	1,718	1,075	1,519
2017 (H29)	7 282,519	174,507	227,987	936	366	849	198	126	150
	8 282,324	174,366	227,965	494	267	473	122	89	108
	9 282,207	174,310	227,796	723	399	635	229	83	146
2017 (H29)	10 282,032	174,287	227,778	627	263	520	178	135	97
	11 282,023	174,228	227,704	656	300	532	111	116	164
	12 281,822	174,171	227,639	548	276	410	132	100	137
2018 (H30)	1 281,694	174,106	227,459	468	220	449	61	56	79
	2 281,405	174,001	227,321	566	324	497	33	36	78
	3 281,130	173,821	227,090	1,168	575	760	157	57	83
2018 (H30)	4 279,278	172,500	225,836	685	294	636	145	98	108
	5 280,088	173,016	225,821	534	258	474	146	90	84
	6 279,902	172,910	225,816	731	332	573	159	96	181
2018 (H30)	7 279,646	172,807	225,724	894	346	650	134	139	178
	8 279,461	172,694	225,647	551	239	446	104	121	96
	9 279,387	172,550	225,597	715	368	599	163	105	181
10 279,133	172,447	225,463							
前月比%	-0.1	-0.1	-0.1	29.8	54.0	34.3	56.7	-13.2	88.5
前年同月比%	-1.0	-1.1	-1.0	-1.1	-7.8	-5.7	-28.8	26.5	24.0
資料出所	県統計分析課			自販協連合会青森県支部			県建築住宅課		